

第8回（仮称）下井草まちづくりラボ

まちづくりの方針・取組の 方向性の検討②

【駅前広場・交通結節点の
あり方について】

2025年10月25日（土）
杉並区市街地整備課鉄道立体係



本日の流れ

- 1 開会
- 2 過年度の成果「道路・交通に関する整備目標・整備計画図
(たたき台No.2)」について
- 3 駅前広場計画・交通結節点に関するミニ講義
(日本大学理工学部土木工学科 関 文夫教授)
- 4 駅前広場・交通結節点のあり方について方針・取組の方向性の検討
(グループワーク)
- 5 グループワーク成果発表
- 6 次回のスケジュール
- 7 区からの連絡事項
- 8 閉会

1

開会



令和7年度（仮称）下井草まちづくりラボでは、これまでの成果を踏まえ、

- ①旧早稲田通りの安全化
- ②駅前広場・交通結節点のあり方
- ③みどりと景観
- ④にぎわい

の4点において、テーマごとにまちの課題を解決するための方針や取組の方向性について議論を深め、まちの将来像を研究します。

第7回（仮称）下井草まちづくりラボ振返り

旧早稲田通りの安全化をテーマにグループワークを行いました。

グループワークでは、旧早稲田通りの一方通行化や無電柱化等をふまえ、キットを使用した道路断面構造の検討や大判地図を使用したバスルートの検討を行い、課題解決に向けて具体的に議論していただきました。



旧早稲田通り検討キット（4班）



交通ネットワーク検討シート（5班）



ステークホルダー検討シート（6班） 5

令和7年度（仮称）下井草まちづくりラボスケジュール

第7回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和7年9月27日（土）午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討①（旧早稲田通りの安全化）



第8回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和7年10月25日（土）午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討②（駅前広場・交通結節点のあり方）



第9回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和7年12月6日（土）午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討③（みどりと景観）



第10回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和8年1月10日（土）午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討④（にぎわい）

2

過年度の成果 「道路・交通に関する 整備目標・整備計画図 (たたき台No.2)」について



令和4・5年度に「下井草駅周辺まちづくりワークショップ」を開催し、地域の皆さんと意見交換を行いながら、
道路・交通課題の解決に向けた整備目標と整備計画図（たたき台No.2）を作成しました。
本日は、テーマ「駅前広場・交通結節点のあり方」の内容を含む、整備目標・整備計画図（たたき台No.2）の
作成経緯についてご説明します。

令和4年度・5年度の取組みを振り返ると…

令和4年度・5年度	
名称	下井草駅周辺まちづくりワークショップ
目的	連続立体交差事業を契機に、これまで多く寄せられてきた道路・交通に関する課題解決を目指し、地域の方々と意見交換を行う場として、下井草駅周辺まちづくりワークショップを開催します。
活動内容	令和4年12月 第1回：オリエンテーション 令和5年5月 第2回：将来イメージ案の検討① 6月 第3回：将来イメージ案の検討② 7月 第4回：将来交通のあり方案の検討 9月 第5回：整備目標・整備計画図（たたき台）の検討 令和6年1月 第6回：整備目標・整備計画図（たたき台No.2）の検討
成果	整備目標・整備計画図（たたき台No.2）を作成しました。 ↓ ワークショップ・オープンハウスでいただいた意見を集約して整備目標・整備計画図（たたき台No.2）を作成したが、地域の方々から、まちの現状把握やまちづくりについての知識を深め、鉄道の高架化・地下化後のまちをそれぞれ想定したうえで検討を進めていく必要があるとご意見を伺いました。

前回の資料より引用

整備目標（たたき台No.2）

- コンパクトな交通結節点機能の強化
- 歩行者の安全性の確保
- みどり豊かなにぎわい空間の創出

（集い溜まる・みどり豊かな場所）



まず始めに、地域の方々に自分たちが“住むまちの魅力や課題についてご意見をお聞きしました。

第1回下井草駅周辺まちづくりワークショップ（令和4年12月）

【いただいた意見一部抜粋】

◆まちの魅力について

- 多方面へバスルートが通じているため、毎日の買い物に便利である。
- こじんまりした地元感がある。
- 個人のお宅のお庭のみどりが豊かで、散歩していて楽しい。
- みどりが多く、静かで子育てにとても良い。
- 井草川には遊歩道があり、桜がきれい。
- 低層の住宅街のゆったりした街並みが良い。
- 住宅地として住みやすいので、開発等や大きな建物ができないても良い。
- 新しく住み始めた人も増えているように感じる。
- 人情味あふれる人が多い。
- 「舌べろ餅」や「どんど焼」など都市部では少なくなったイベントやお祭りがある。

◆まちの課題について

- 旧早稲田通りの歩道が狭く歩きづらい上に危険で、バス停の部分も狭く降りづらい。
- 旧早稲田通りは、バス停でバスが止まると渋滞になる。
- 旧早稲田通りは、幅員が狭いうえに電柱が歩道上にあるため、車椅子も通れない。
- 駅前の交通環境が悪い。バスや買い物客などで混雑する。
- タクシープールが駅にないため、タクシーを拾うことができない。
- 連続立体交差事業で開かずの踏切や南北分断を解消して欲しい。
- 若者向けのカフェやレストラン、ファッショングの店が欲しい。
- 買い物に行きたいが、休める場所がまちなかにないため、高齢者は外出機会が減ってしまっている。
- 駅周辺に広場ができると盆踊りとか祭りなどが復活できるのでは。
- 散歩道をもっと増やして欲しい。
- 人が集まる、ちょっと休める場所が欲しい。

その後、お聞きしたまちの魅力や課題をもとに、道路・交通分野を はじめとした駅周辺のイメージや求める機能について ご意見を伺いました。

第2回下井草駅周辺まちづくりワークショップ（令和5年5月）

【道路・交通】

- 旧早稲田通りの安全性の確保（一方通行・歩道拡幅整備・電柱の地中化）
- 交通拠点であるが駅前の混雑が非常に多い
- タクシープールの確保（タクシー乗り場がなく不便）
- 安心安全な道路空間の確保（歩行者優先として交通規制を設ける等）

【住環境・みどり】

- 地域交流スペースの確保（まちなかでくつろげるベンチや空間、多世代交流拠点等）
- 防災機能の強化（核シェルターや備蓄倉庫等）

【商業・にぎわい】

- にぎわいの拡充（若者が集まる場所や地域イベント、太鼓祭りなど）
- 荻窪ほどのにぎわいは望まないが、住んでいる人の利便が図れるにぎわいの創出は必要

【交通機能】

- 北側：車両機能の集約（バス停留所、タクシープールや朝夕の送迎車乗降等）
- 南側：交流スペース（歩行者系広場・バリアフリー化）

また、連続立体交差事業による鉄道の高架化・地下化を踏まえた
駅周辺事例を紹介し、駅前広場や交通結節点等、将来の下井草駅周辺に求める機能
について具体的にイメージしていただきました。

【高架化参考事例】梅ヶ丘駅（世田谷区・小田急小田原線）

令和5年6月
第3回下井草駅周辺
まちづくりワークショップ
資料より引用



また、連続立体交差事業による鉄道の高架化・地下化を踏まえた駅周辺事例を紹介し、駅前広場や交通結節点等、将来の下井草駅周辺に求める機能について具体的にイメージしていただきました。

【地下化参考事例】成城学園前駅（世田谷区・小田急小田原線）



その後、いただいた意見を整理した駅周辺機能図4案に、参加者から提案いただいた1案を加えた5案について、ご意見をお聞きしました。

第3回下井草駅周辺まちづくりワークショップ（令和5年6月）



【案①についていただいた意見】

- 歩行者空間が確保できる。
- 駅の顔となる広場の整備ができる。
- 駅北側の活性化につながる。
- 歩行者と車両を分けた案はなかなかよい。
- 人との交差が生じる。（通学路があるため）
- 視点的分断が生じる可能性がある。

その後、いただいた意見を整理した駅周辺機能図4案に、参加者から提案いただいた1案を加えた5案について、ご意見をお聞きしました。

第3回下井草駅周辺まちづくりワークショップ（令和5年6月）

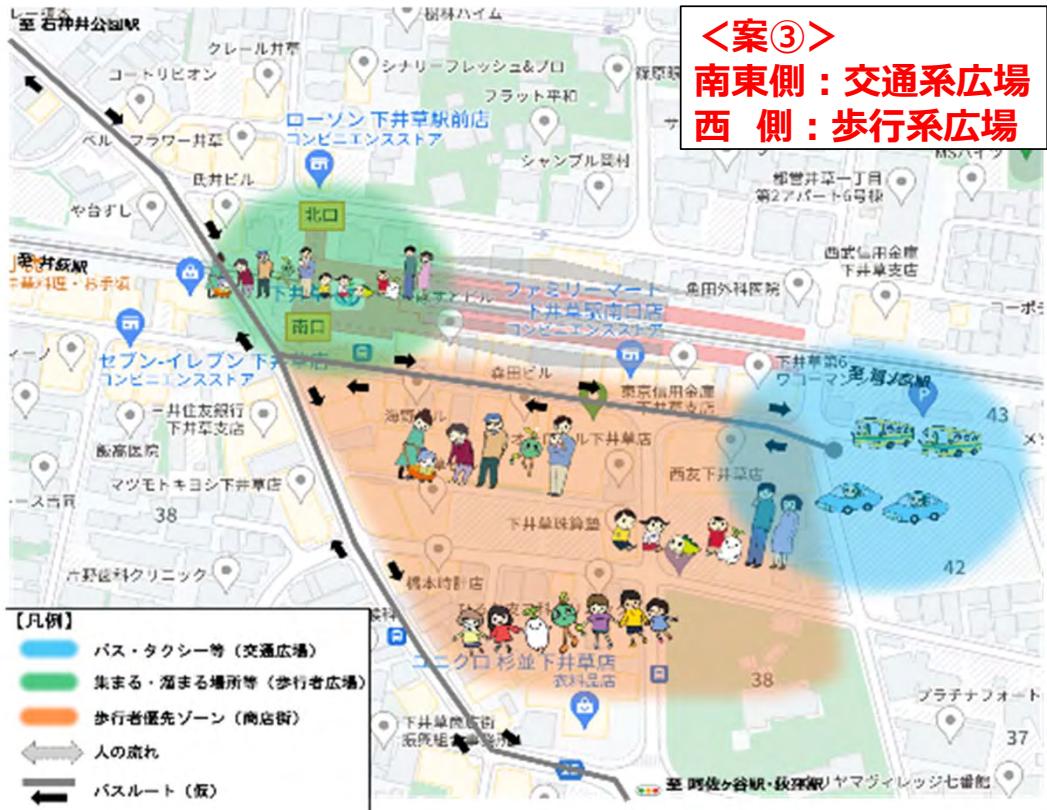


【案②についていただいた意見】

- 交通系広場ができれば、内部に車両が進入することができないので良い。
- 駅北側の活性化につながる。
- 地域の協力のもとまとまった敷地が必要。
- 視認性の部分で分断が生じる可能性がある。
- 北側の静かな住環境が乱される。

その後、いただいた意見を整理した駅周辺機能図4案に、参加者から提案いただいた1案を加えた5案について、ご意見をお聞きしました。

第3回下井草駅周辺まちづくりワークショップ（令和5年6月）

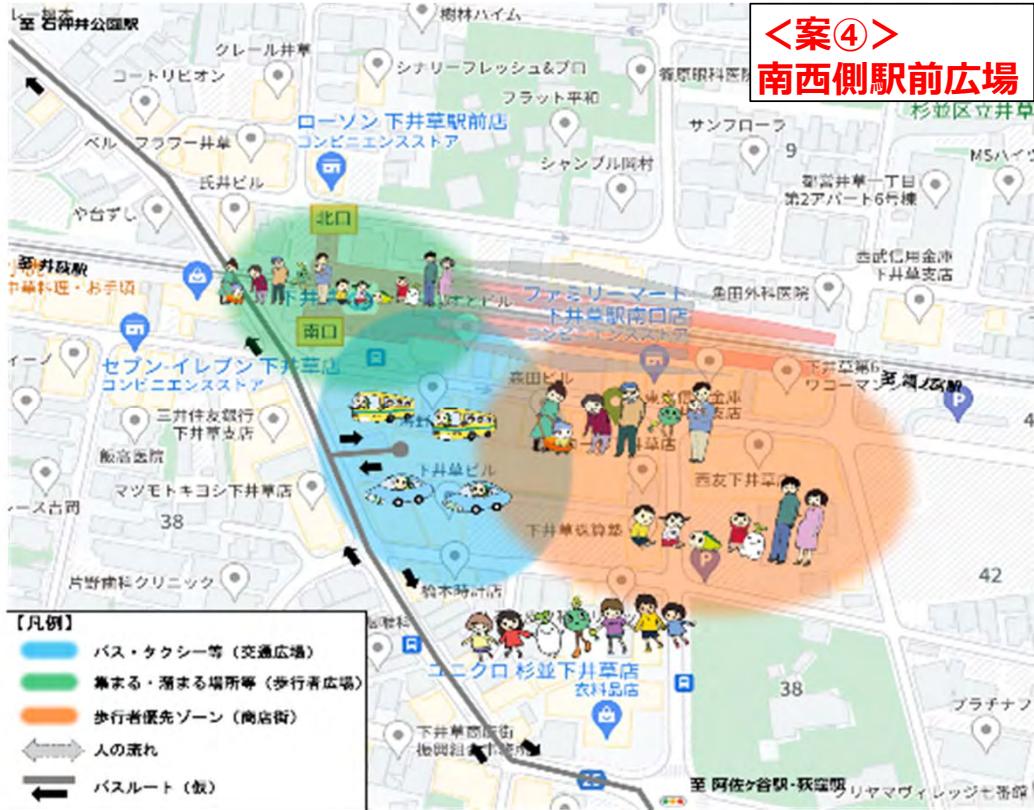


【案③についていただいた意見】

- 駅前にバスが通ることにより環境が悪化する恐れがある。
- 歩いて楽しむという視点の欠如。
- 駅から広場までの距離が遠い。
- 北側の衰退が加速する。

その後、いただいた意見を整理した駅周辺機能図4案に、参加者から提案いただいた1案を加えた5案について、ご意見をお聞きしました。

第3回下井草駅周辺まちづくりワークショップ（令和5年6月）



【案④についていただいた意見】

- 人と広場が一体的で視認性もあり現実的。
- 駅の顔となる広場の整備ができる。
- 人と広場の動線が近接することによる危険性が増える。
- 北側のにぎわいが置き去りにされる。

その後、いただいた意見を整理した駅周辺機能図4案に、参加者から提案いただいた1案を加えた5案について、ご意見をお聞きしました。

第3回下井草駅周辺まちづくりワークショップ（令和5年6月）



【案⑤についていただいた意見】

- 誘致した商店街がこの街になじむか疑問。
- 旧早稲田通りを何とかしなければという観点から、迂回路、交通規制、無電柱化等を積極的に進めてもらいたい。

その後、整理した駅周辺機能図5案をより下井草のまちに合う案にするため、これまでいただいた意見から整理した「将来交通のあり方の基本的な考え方」や「区から考慮すべき事項」をもとに3案に絞って、ご意見をお聞きしました。

第4回下井草駅周辺まちづくりワークショップ（令和5年7月）

■駅周辺における交通機能の基本的な考え方

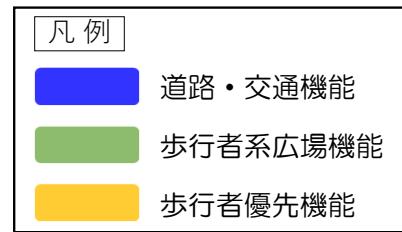
- 交通機能の集約化（歩車分離）
- 安全な歩行空間の確保
- 人が集い溜まる空間の創出
- 人中心の魅力あるにぎわい空間の創出
- 買収面積の最小化

■考慮すべき事項

- 道路管理者（東京都）との協議・承諾
- 交通管理者（警察）との協議・承諾
- 道路法や道路構造令の遵守
- 都市計画法に基づく位置付け
- 予算

第4回下井草駅周辺まちづくりワークショップ（令和5年7月）

5案から3案に絞った案は、
お示しのとおりになります。
これらの案について、
下井草のまちに合う1案に
絞るため地域の皆様と
意見交換を行いました



第5回下井草駅周辺まちづくりワークショップ（令和5年9月）

その後、これまでいただいた意見や駅周辺における交通機能の基本的な考え方をもとに、整備目標（たたき台）を作成しました。

■駅周辺における交通機能の基本的な考え方

- 交通機能の集約化（歩車分離）
- 安全な歩行空間の確保
- 人が集い溜まる空間の創出
- 人中心の魅力あるにぎわい空間の創出
- 買収面積の最小化

整備目標（3つの柱）

1. コンパクトな交通結節点機能の強化

- ・駅前の交通環境を改善し、鉄道・バス・タクシー相互の乗換利便性の向上を図る。

2. 歩行者の安全性確保

- ・車中心から人中心の空間へと転換し、安心して通行できる道路空間を形成する。

3. みどり豊かなにぎわい空間の創出 (集い溜まる・みどり豊かな場所)

- ・人々が集い、憩い、多様な活動を繰り広げられる空間を創出する。
- ・にぎわいを演出するみどりの空間を形成する。

- 交通機能の集約化
 - 安全な歩行空間の確保
 - 人が集い溜まる空間の創出
 - 人中心の魅力あるにぎわい空間の創出
 - 買収面積の最小化
 - みどりの創出
- +
- (第4回WS及びオープンハウスで頂いた意見)

駅周辺における交通機能の基本的な考え方については、
第4回下井草まちづくりワークショップやオープンハウスで
いただいた意見をもとに「みどりの創出」の項目を追加しました

第5回下井草駅周辺まちづくりワークショップ（令和5年9月）

そして、作成した整備目標（たたき台）をもとに駅周辺機能図3案を整理し、整備計画図（たたき台）として1案に絞りました

凡例
道路・交通機能
歩行者系広場機能
歩行者優先機能

整備計画（案）	【案①】	【案②】	【案③】
整備目標			
コンパクトな交通結節点機能の強化	◎ 点在しているバス停留所やタクシー乗降場をコンパクトに整備し、交通機能を集約することが可能	○ 交通系広場を整備し、交通機能を集約することが可能だが、コンパクトな整備は難しい	○ 交通系広場を整備し、交通機能を集約することが可能だが、コンパクトな整備は難しい
歩行者の安全性確保	○ 自動車と歩行者の空間を分けることが可能だが、駅から北側に横断する場合に車両と歩行者が交錯する可能性がある	○ 自動車と歩行者の空間を分けることが可能だが、一部横断時に車両と歩行者が交錯する可能性がある	△ 車両と歩行者が交錯する可能性がある
みどり豊かなにぎわい空間の創出 (集い溜まる ・みどり豊富な場所)	◎ バス停留所付近や商店街内等交通機能やにぎわい空間にみどりを創出することが可能	◎ バス停留所付近や商店街内等交通機能やにぎわい空間にみどりを創出することが可能	△ バス停留所付近や商店街内が近接するため交通機能やにぎわい空間の形成に課題あり

第5回下井草駅周辺まちづくりワークショップ（令和5年9月）

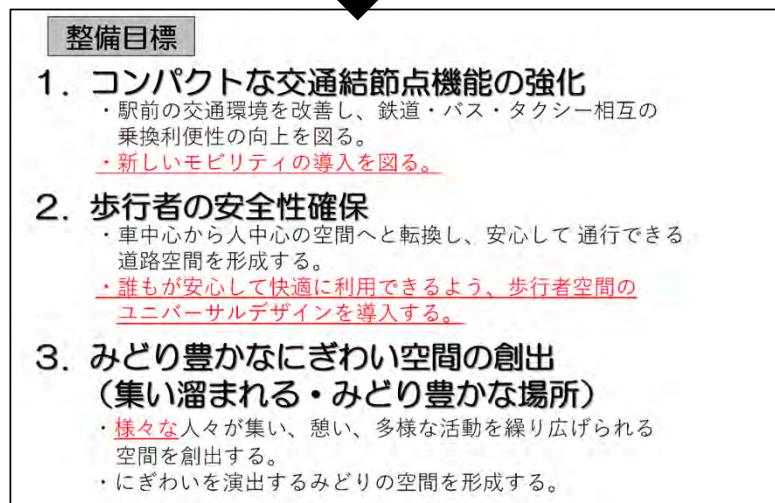
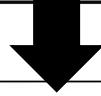
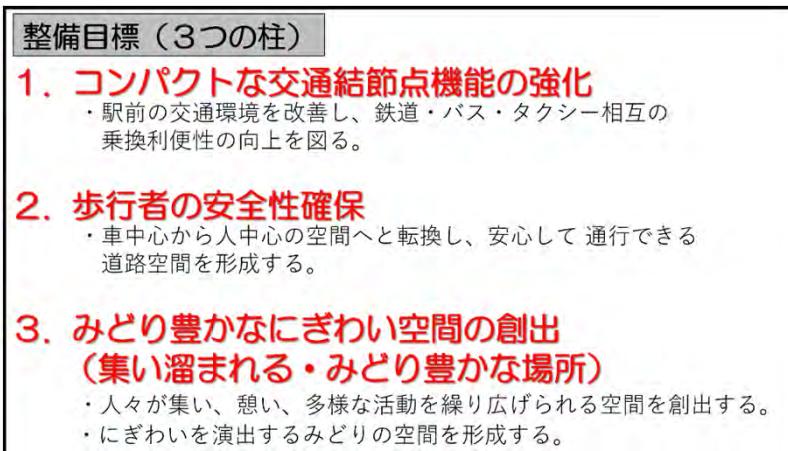
その結果、案①を整備計画図（たたき台）として作成しました



第6回下井草駅周辺まちづくりワークショップ（令和6年1月）

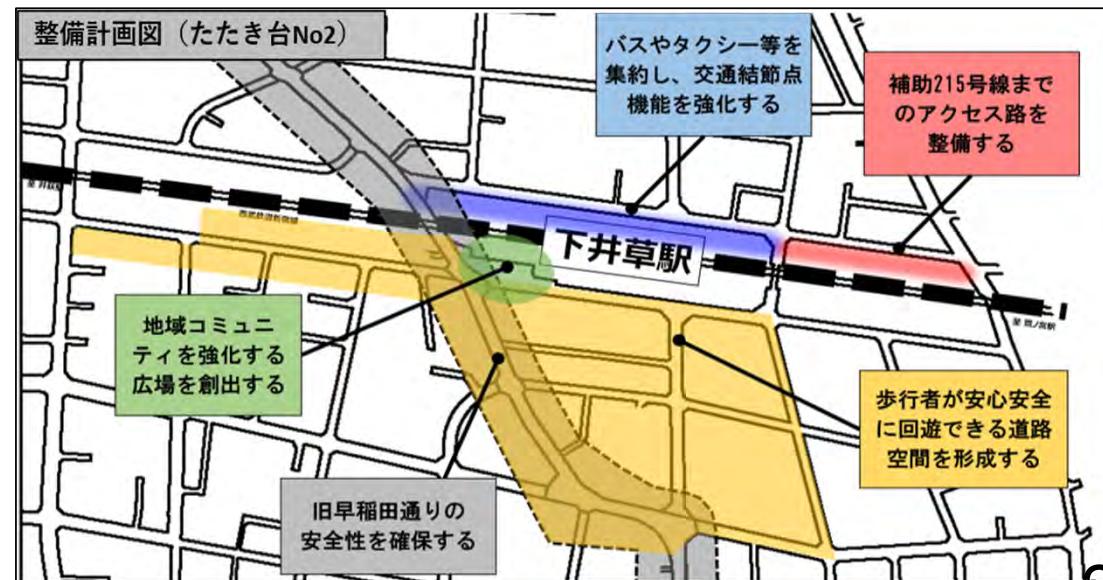
その後、整備目標・整備計画図（たたき台）について、地域の皆様からご意見をお聞きし、

整備目標・整備計画図（たたき台No.2）へと修正いたしました。



本日の第8回（仮称）下井草まちづくりラボでは、
過年度に検討してきた道路・交通に関する
「整備目標」および「整備計画図」のたたき台No.2を踏まえ、
本日のテーマである「駅前広場・交通結節点機能のあり方」について、
議論を深めてください

整備目標
1. コンパクトな交通結節点機能の強化 ・駅前の交通環境を改善し、鉄道・バス・タクシー相互の 乗換利便性の向上を図る。 ・新しいモビリティの導入を図る。
2. 歩行者の安全性確保 ・車中心から人中心の空間へと転換し、安心して通行できる 道路空間を形成する。 ・誰もが安心して快適に利用できるよう、歩行者空間 ユニバーサルデザインを導入する。
3. みどり豊かなにぎわい空間の創出 (集い溜まる・みどり豊かな場所) ・様々な人々が集い、憩い、多様な活動を繰り広げられる 空間を創出する。 ・にぎわいを演出するみどりの空間を形成する。



3

駅前広場計画・交通結節点に 関するミニ講義

(日本大学理工学部 関 文夫教授)

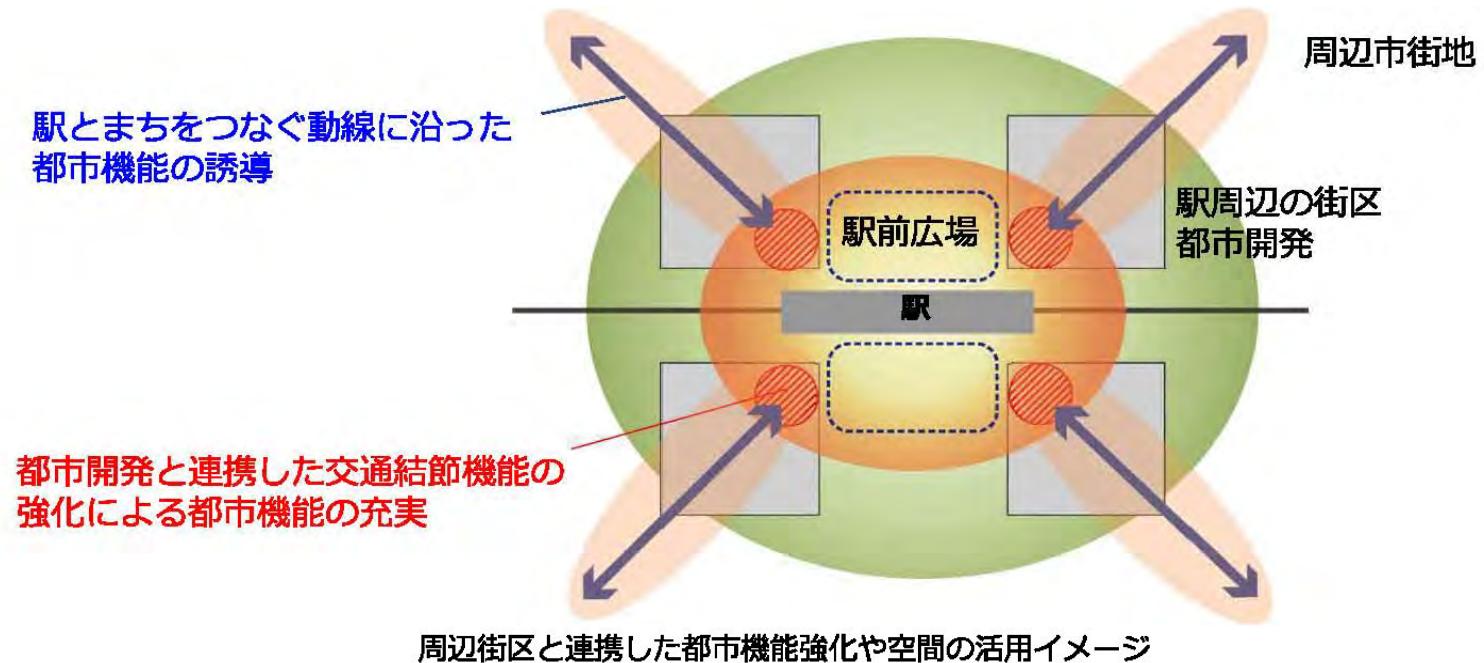


第8回 (仮称) 下井草まちづくりラボ
Shimoigusa Community Laboratory

2025年10月25日

日本大学理工学部
教授 関 文夫

駅まち再構築

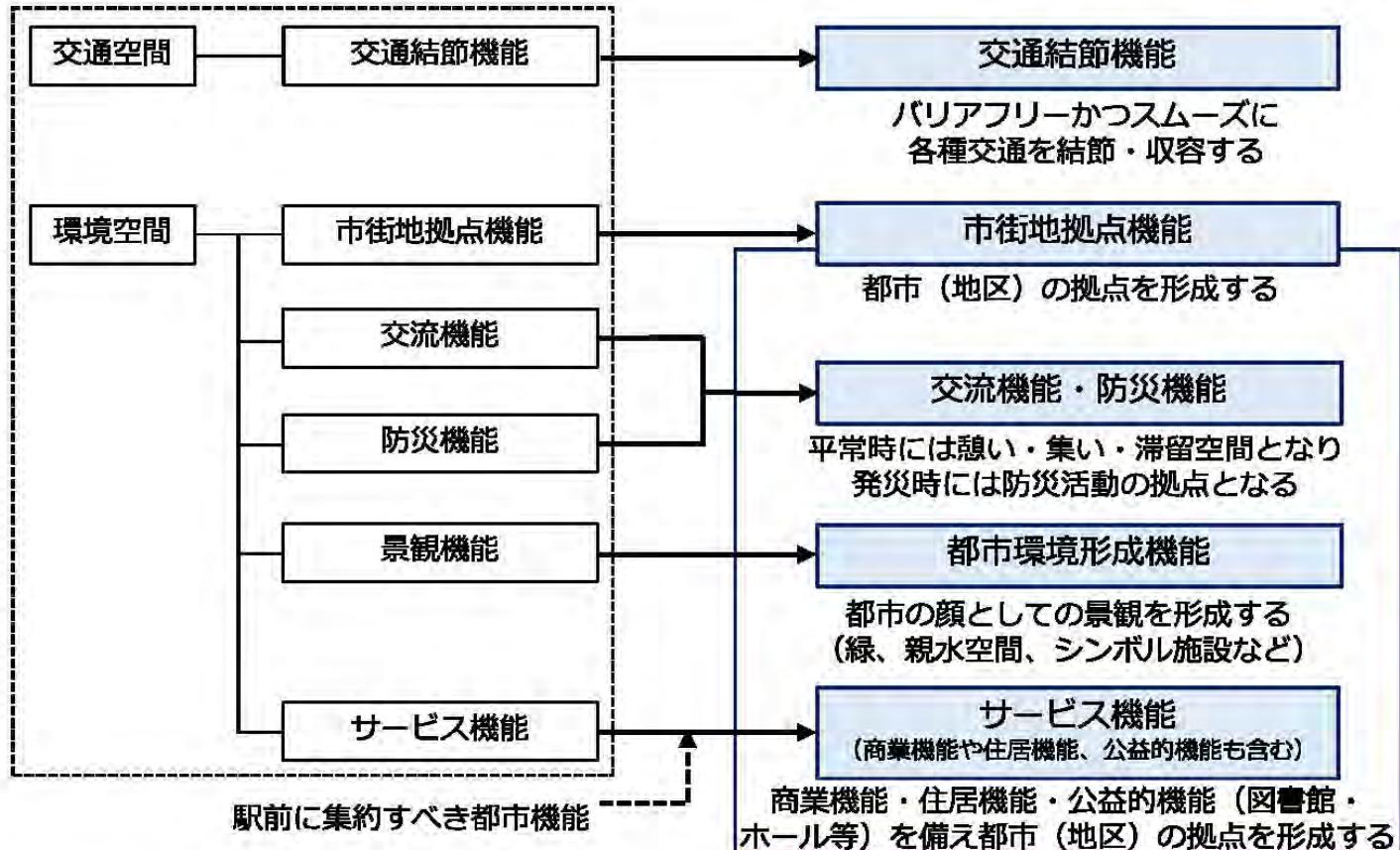


まち全体を良くするためには、近年の社会情勢を踏まえ、多様な機能を議論する必要があり、駅、駅前広場、自由通路、道路といった交通結節機能に関する施設を個々に考えるのではなく、**市街地と連続する『駅まち空間』として一體的な捉え、柔軟な発想で交通結節点の空間整備、機能配置を検討する視点**が必要がある。

引用 駅まち再構築事例集 国土交通省都市局街路交通施設課

駅まち再構築

駅前広場の機能（駅前広場計画指針※）



※駅前広場計画指針：建設省都市局都市交通調査室監修
社団法人日本交通計画協会編集 平成10年

引用 駅まち再構築事例集 国土交通省都市局街路交通施設課

駅まち再構築

公共サービス機能

基本サービス

公共交通・消防・公共放送・警察(法執行機関)・裁判所・郵便(郵便貯金)

公益事業

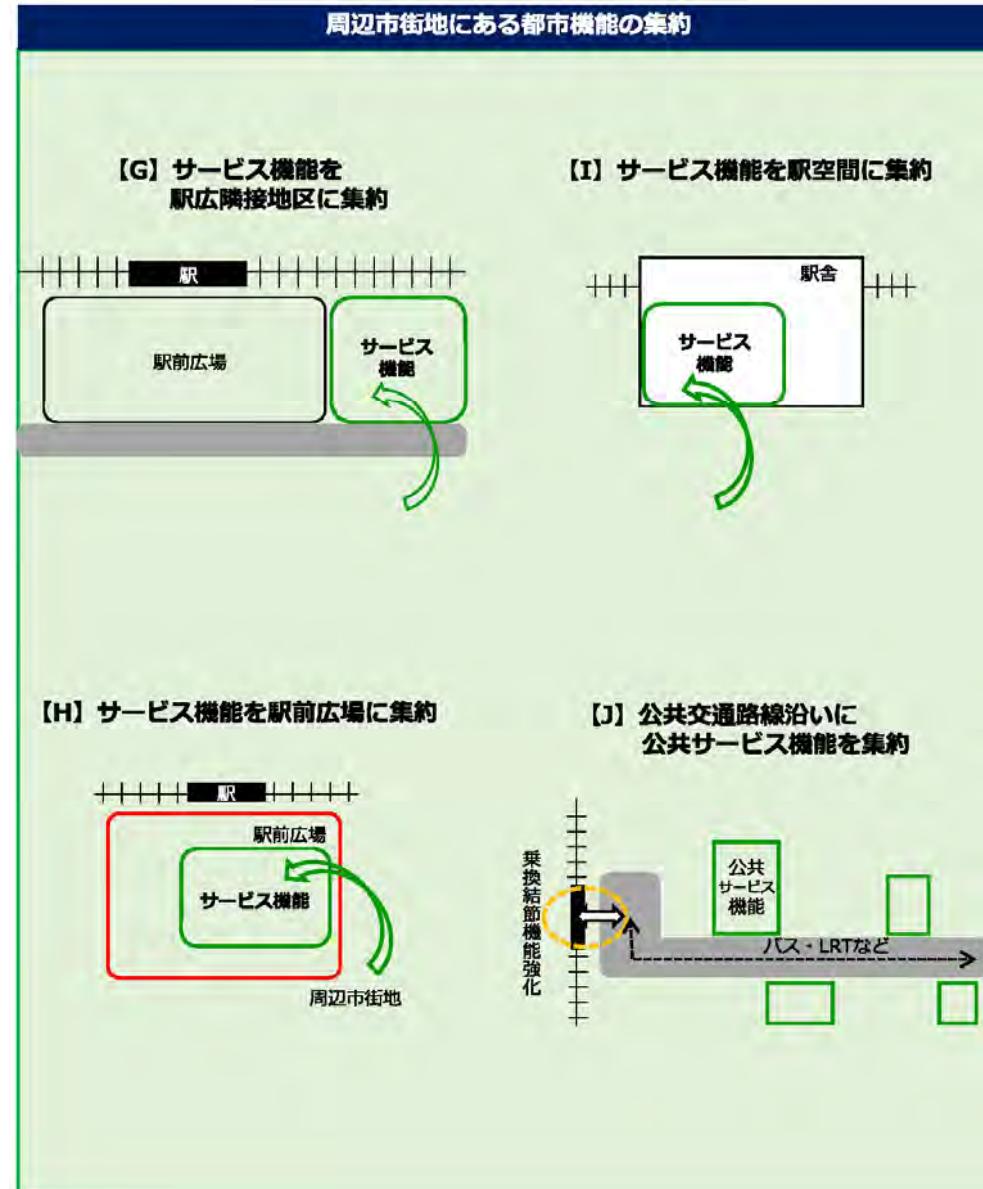
上下水道・ごみ収集・電気事業・電気通信(ブロードバンドインターネット接続)・ガス事業

公共事業

公共インフラ(道路, 橋, トンネル, 護岸, 防波堤, 水門, 排水施設, 緑地, 公園など)・公立病院・公共図書館・公立学校(公立大学)・パブリックスペース

社会サービス

公営住宅・保険(国民健康保険)・社会保険(社会保障)



引用 駅まち再構築事例集 国土交通省都市局街路交通施設課

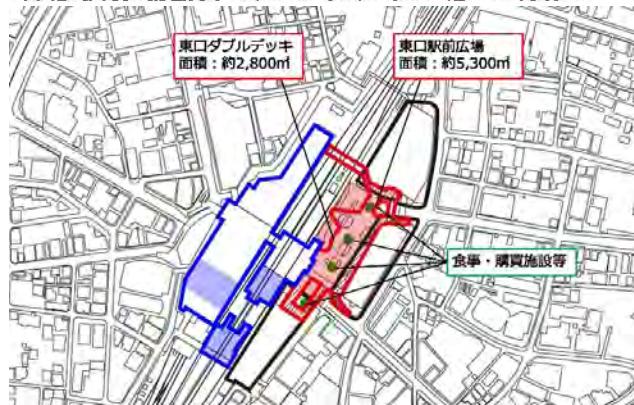
駅まち再構築 | 柏駅



機能	空間		駅まち空間		周辺市街地
	改札内	改札外	駅前広場	駅広接地区	
交通空間	乗降機能 交通結節機能			ペデストrianデッキ	
環境空間	交流機能 防災機能		イベントスペース	駅前広場に歩行者滞留空間 や交流空間を整備する	
	都市環境 形成機能				
	サービス機能		飲食購買施設 屋外広告物		



飲食購買施設「カシワテラス」の設置



ウッドデッキにおける地域イベント

出典：柏アーバンデザインセンター ウェブページ

引用 駅まち再構築事例集 国土交通省都市局街路交通施設課

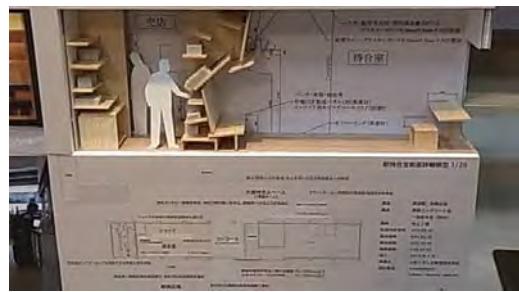
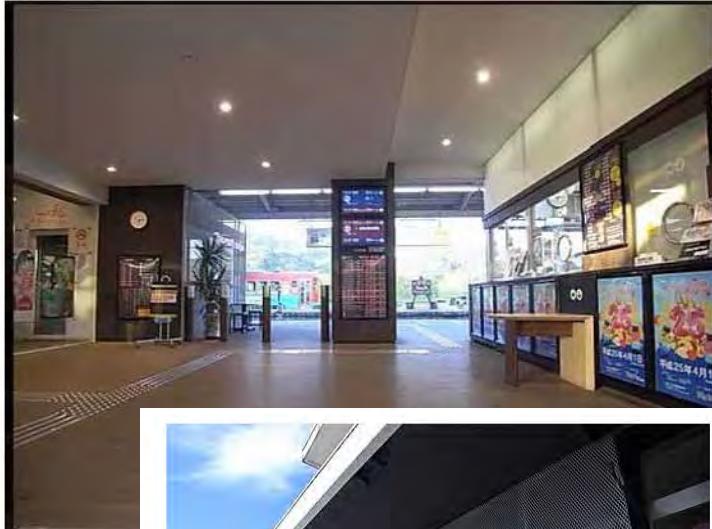
駅まち再構築 | 高知県中村駅

駅まち再構築 のポイント

【I】

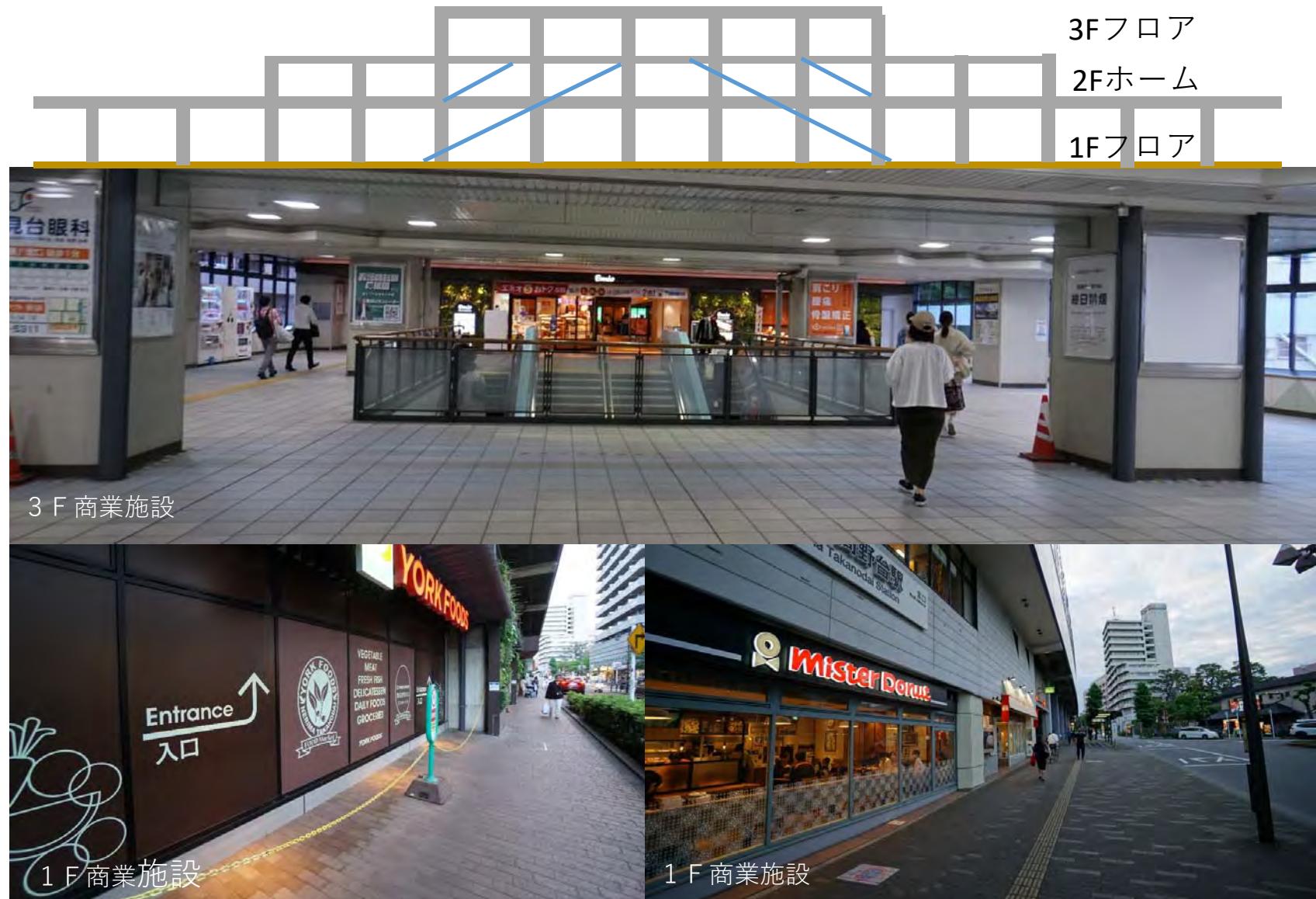


機能	空間	駅まち空間				周辺市街地	
		駅空間		駅前空間			
		改札内	改札外	駅前広場	駅広隣接地区		
交通空間	乗降機能 交通結節機能						
環境空間	交流機能 防災機能						
都市環境形成機能		駅空間に地域拠点施設を設置					
サービス機能	乗客以外も利用できる 待合スペース						



引用 駅まち再構築事例集 国土交通省都市局街路交通施設課

駅×機能 | 練馬高野台駅



駅前広場と駅前プール | 練馬高野台駅



駅前広場



駅前交通広場

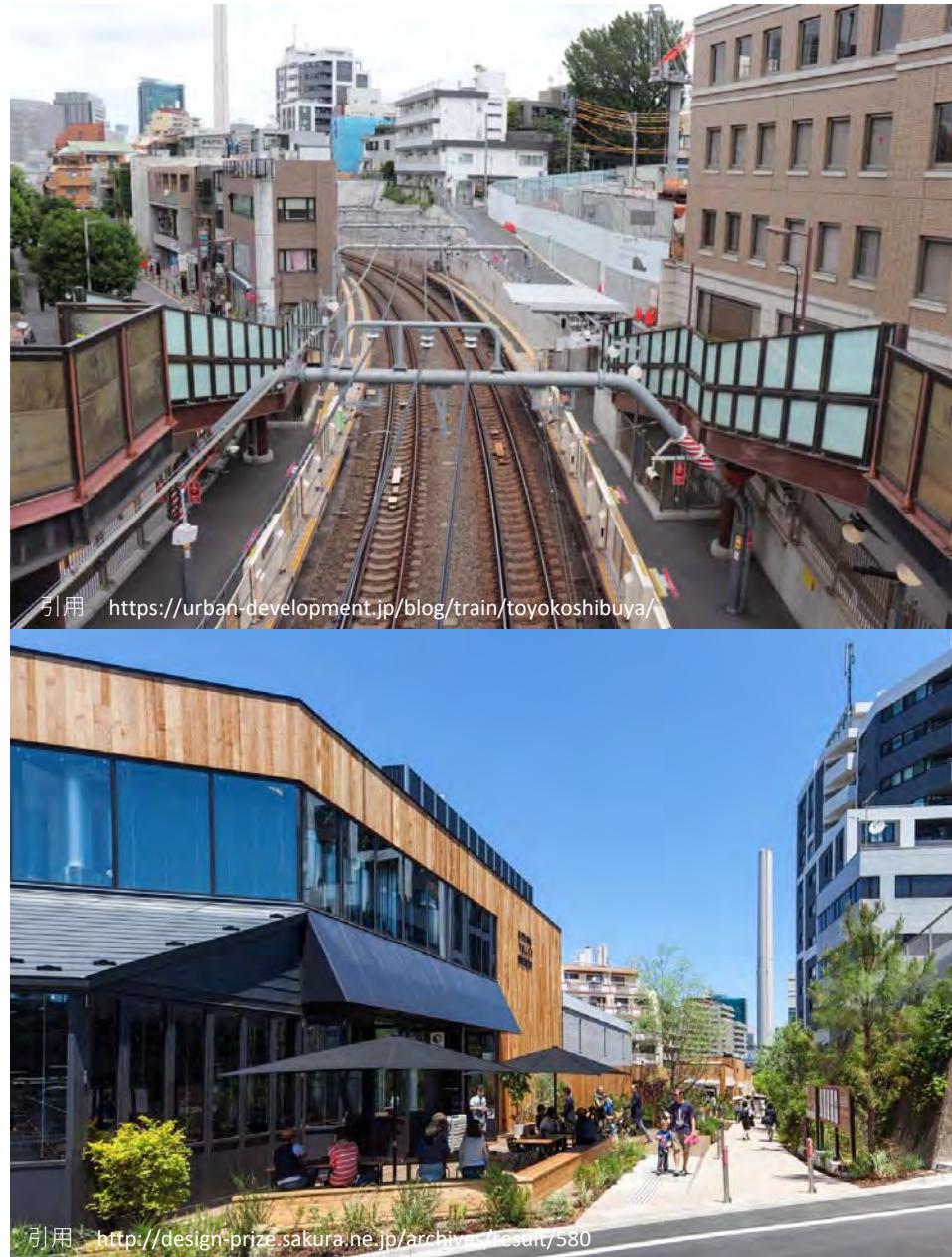


駅前広場（歩行者専用）

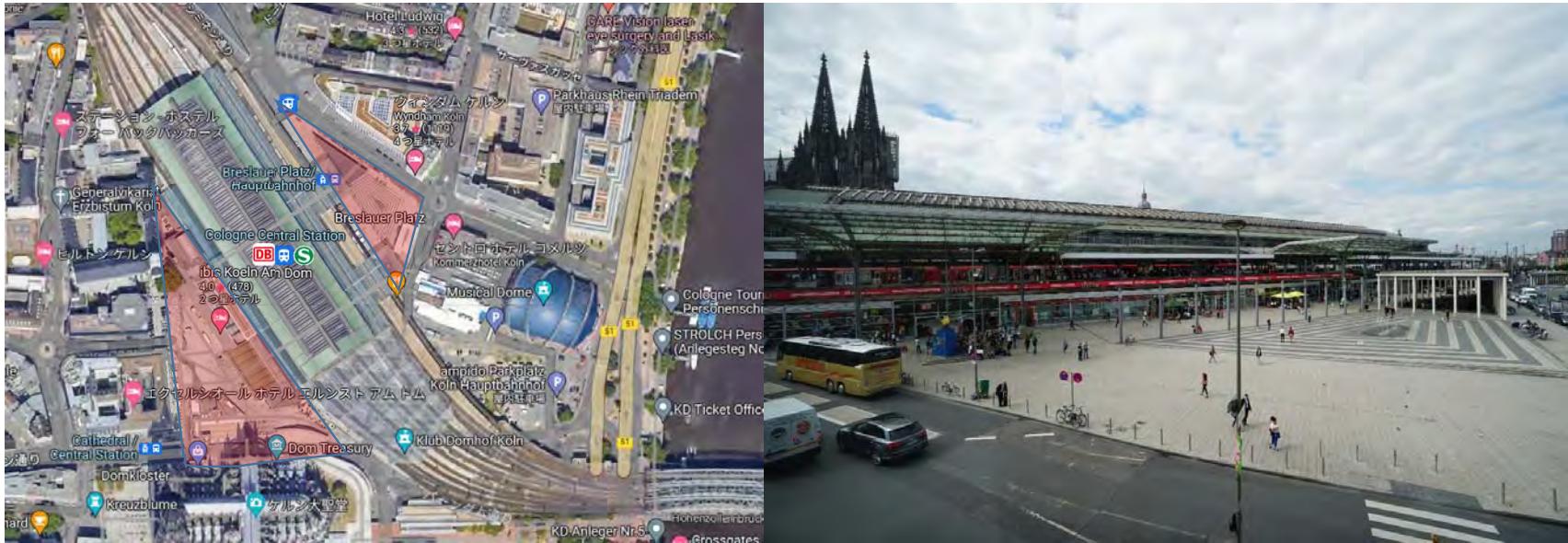


南北通路

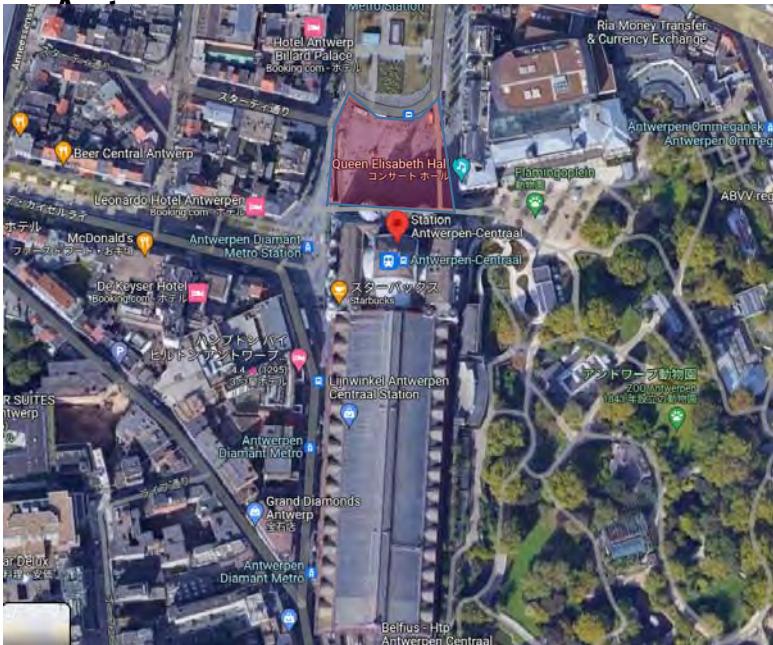
線路軌道 | 地下化による交流空間



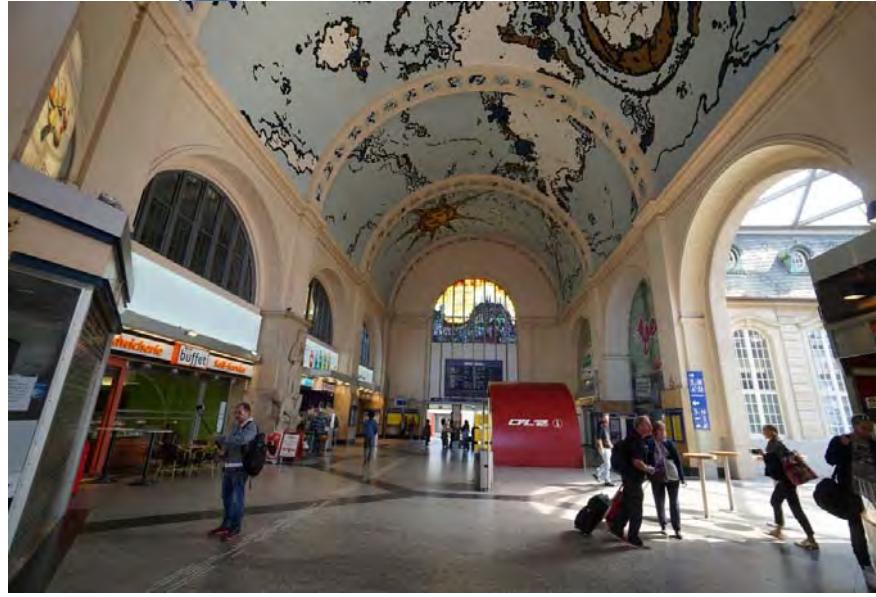
駅まちデザイン事例 | Kern



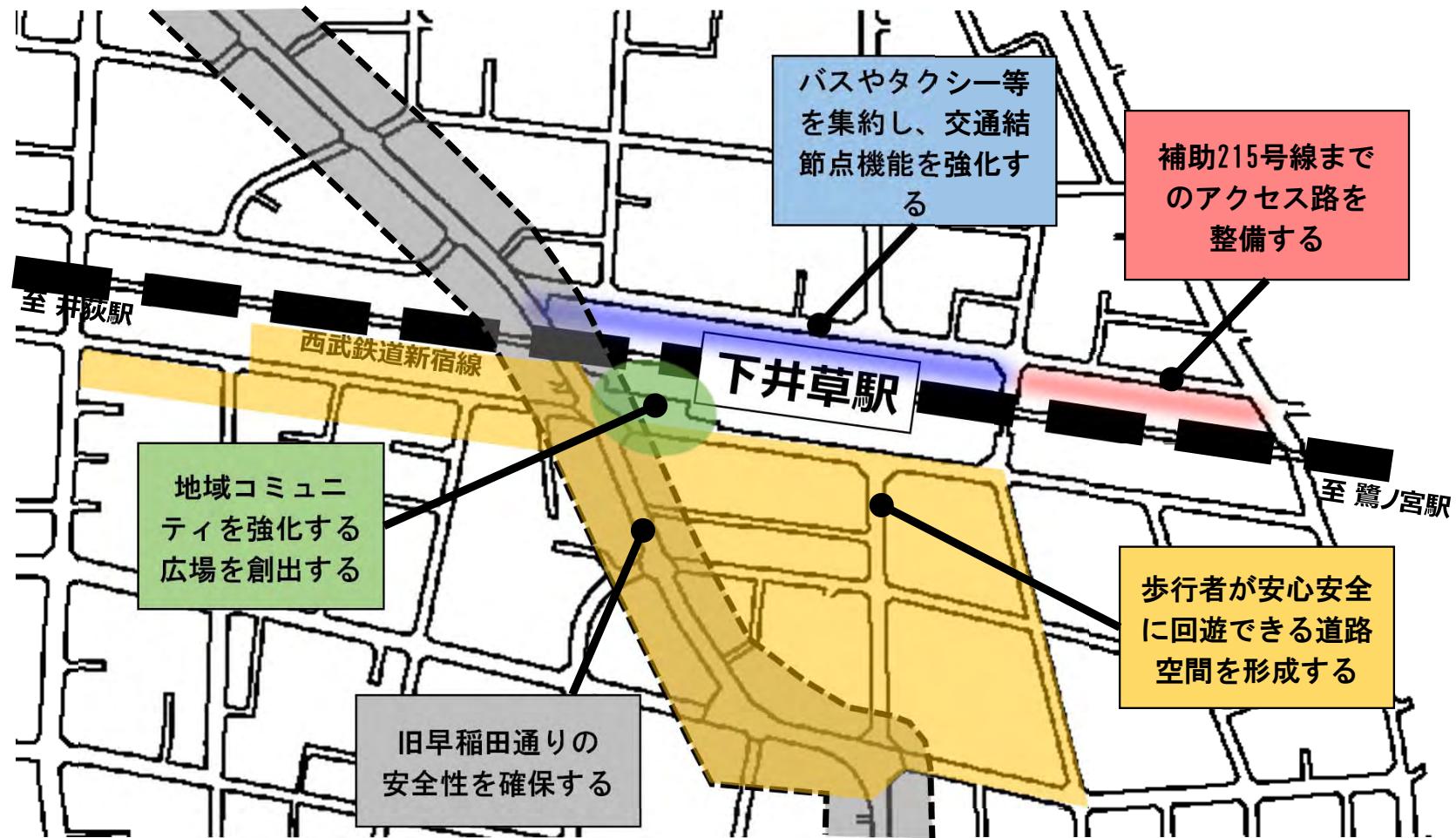
駅まちデザイン事例 |



駅まちデザイン事例 | Luxembourg



これまでのまちづくりでの共通意見



駅まち再構築

交通結節機能

- ・車・人・モノの流れのネットワークをつくる
(交通ネットワーク、歩行動線、バリアフリー)

市街地拠点機能

- ・まちの拡張の方向やコンパクト化を考える
- ・駅前広場を中心としたにぎわいの拠点づくり
(広場、交通プール、公共施設)
- ・休憩施設、隙間をつくる
(まちのサイズ、まちの特徴、まちの居場所)

景観機能

- ・駅を中心とした旧早稲田通から景観
(斜めに走る旧早稲田通だから眺められる景観)
- ・豊かな緑と生産緑地との関係

交流機能

- ・区民の交流の場としての機能
(公民館、図書館、出張所、大広間等)

防災機能

- ・災害時の避難所としての機能
(大広間、キッチン、災害トイレ)

サービス機能

- ・商業施設の誘致 (スーパー、銀行、医療相談他)
- ・不動産の誘致 (大規模開発計画)
⇒大きく変わろうとするチャンス

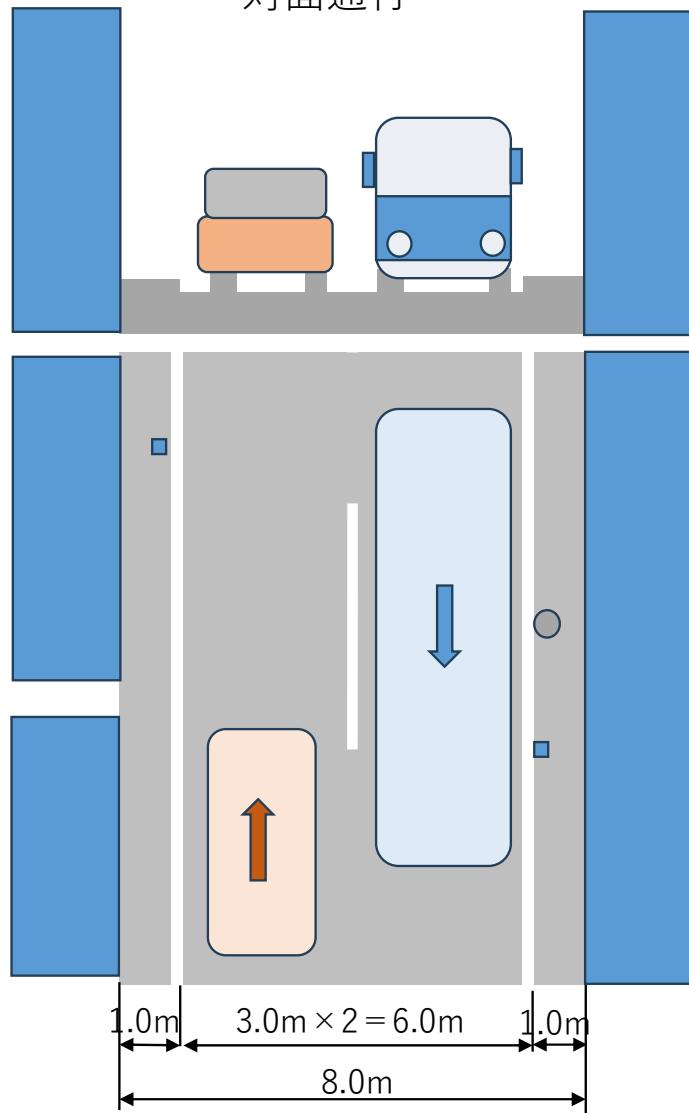
現状

現状の対面通行、一方通行



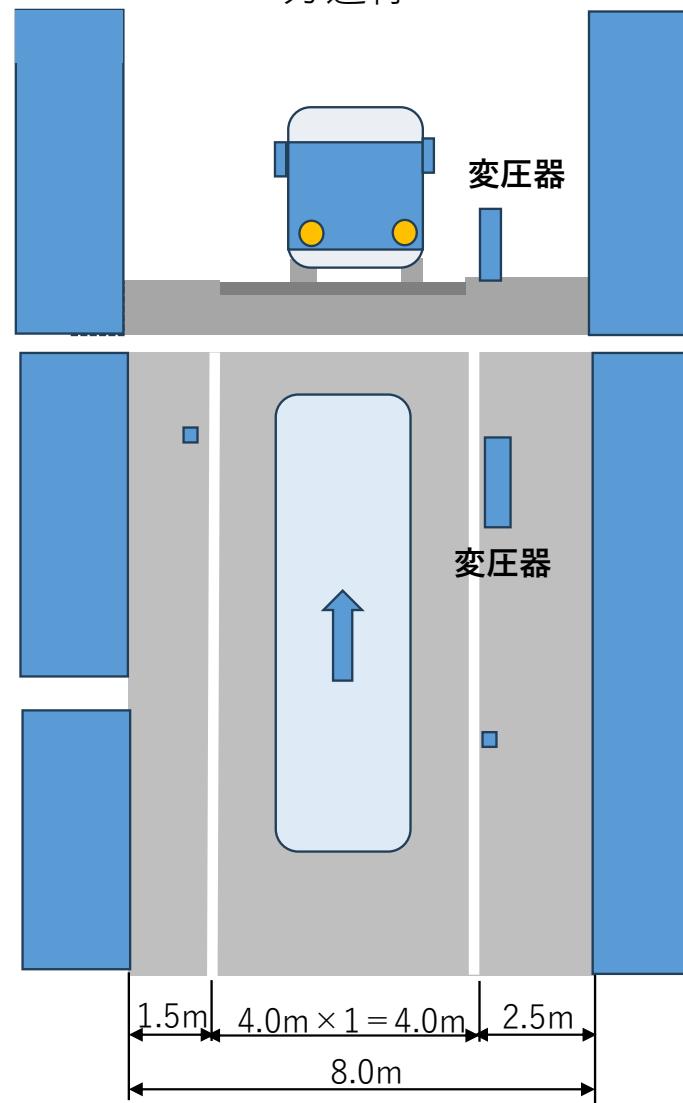
旧早稲田通りの現状

対面通行



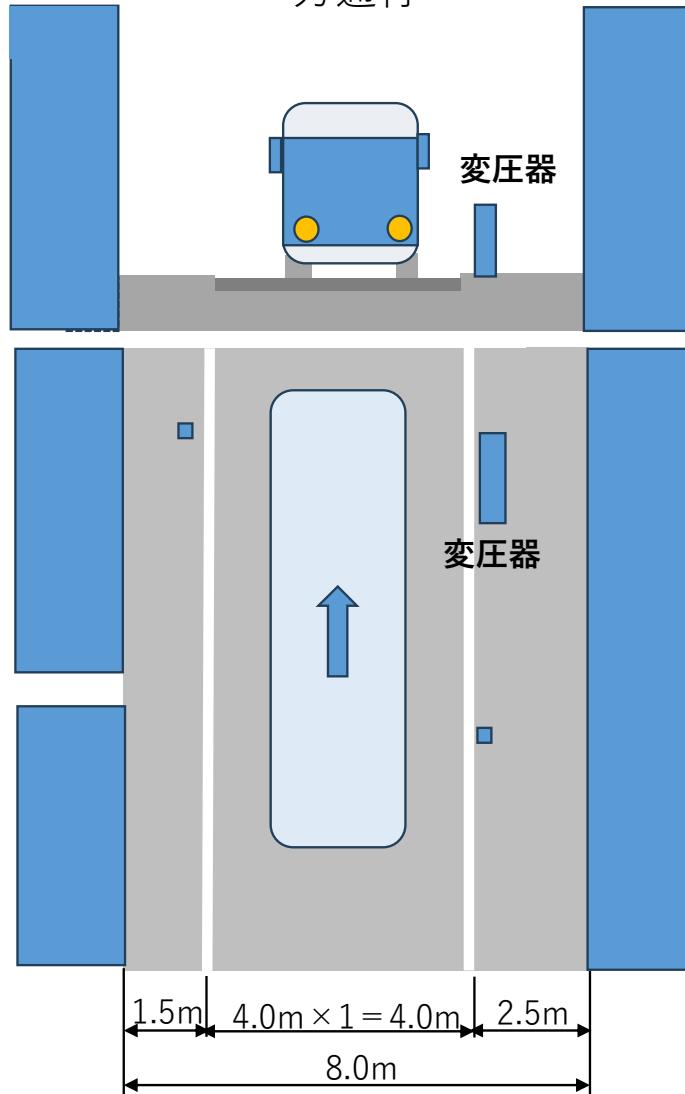
第7回ラボ意見 G1G2G3

一方通行

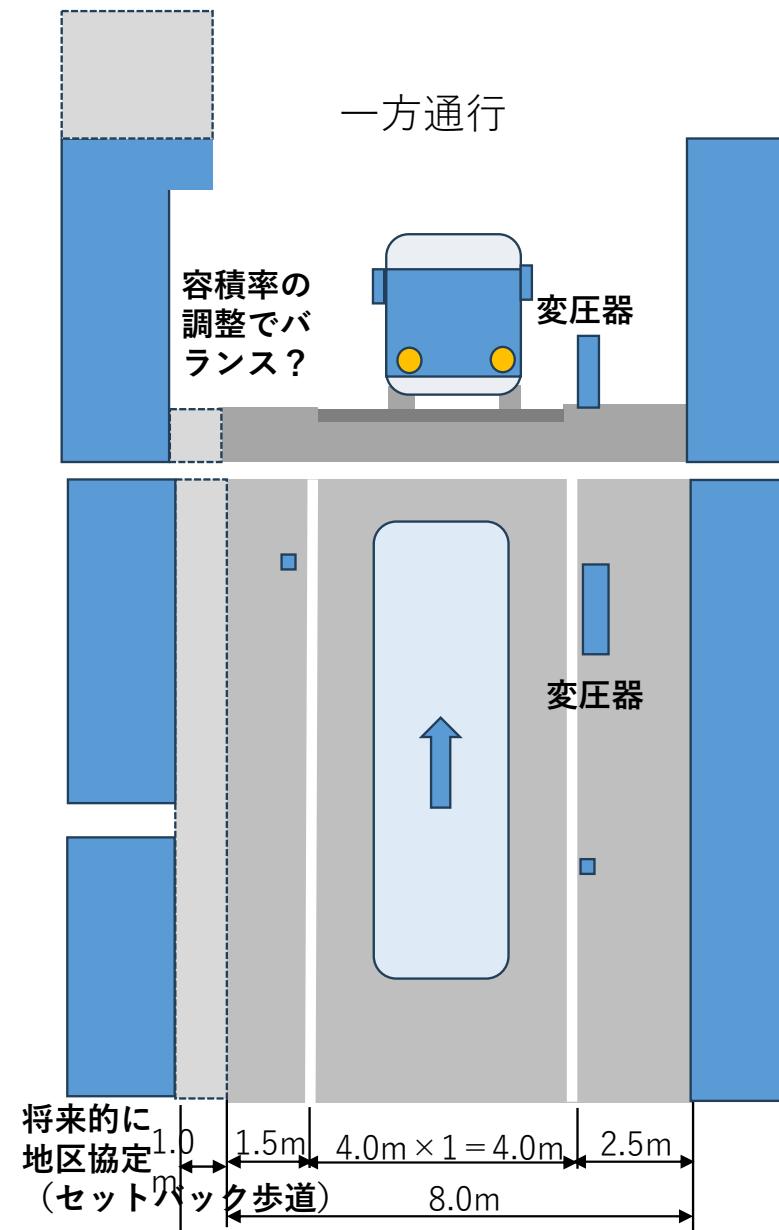


旧早稲田通りの現状

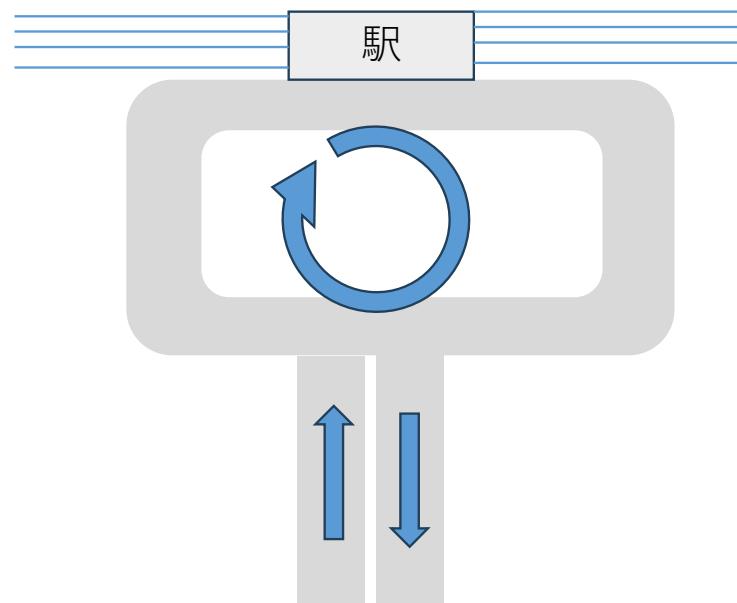
一方通行



一方通行



日本のロータリーは時計回り



車のハンドルが右にあることから、ロータリー、ランプアバウトは、時計回りになります。



下井草駅周辺の旧早稲田通の一方通行の方向に大きく関与
○北へ向う一方通行
×南へ向か一方通行

バスルートの考え方（前回のおさらい）

ルート

- ・時計回りのルートが大前提となる
⇒旧早稲田通りは、南から北への一方通行が馴染みやすい。
- ・踏切、道路、交差点は改良することを前提で考える。
- ・バスルートがまちの大きさの認識となることに注意
⇒まちをコンパクトにするか拡張するかの分かれ道
- ・北側バスルートは、南側商店街の歩行者動線との分離を図れる。
- ・石神井公園行下井草駅 バス停はをなるべく駅周辺に配置する。

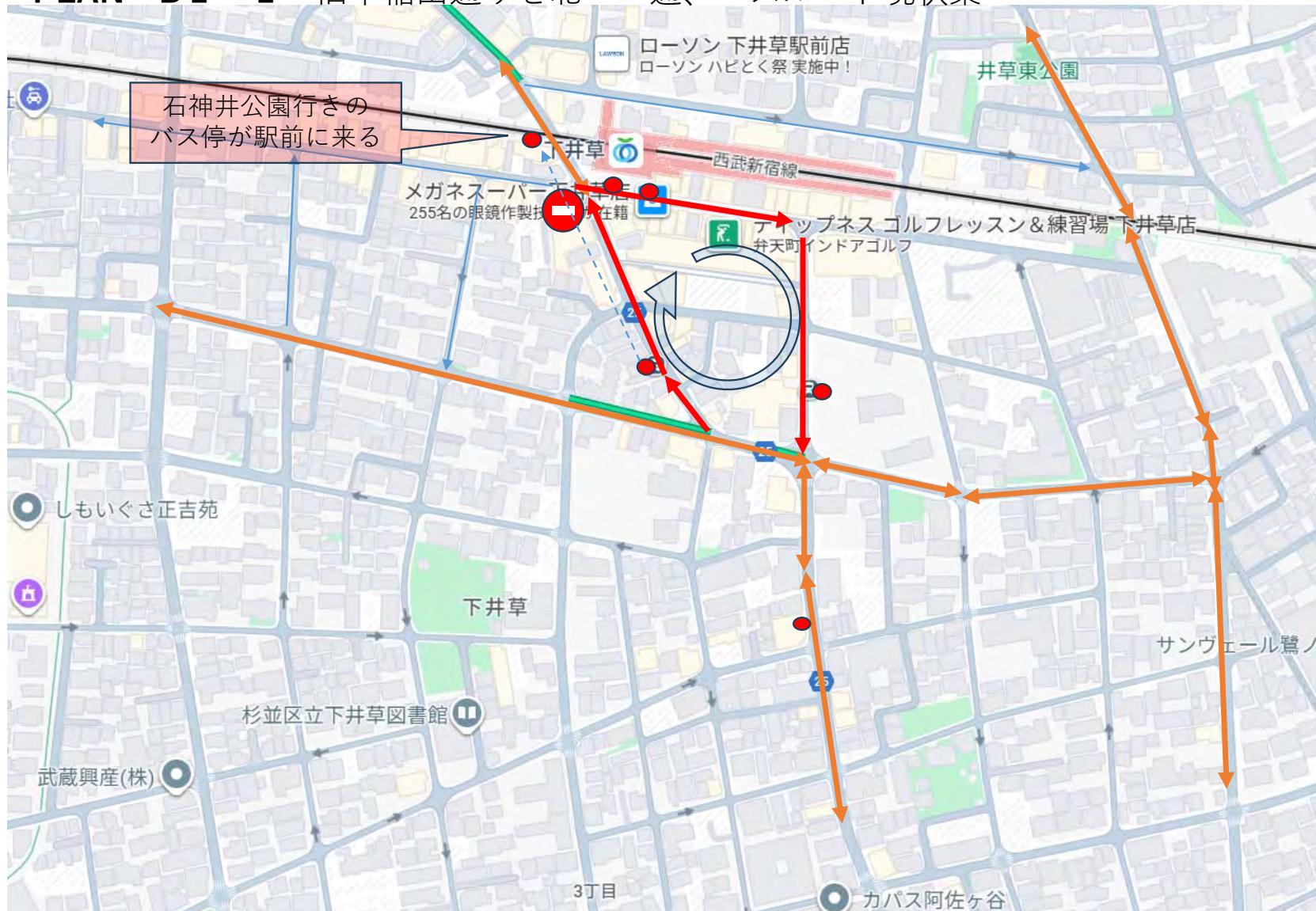
バスルートの変更協議

- ・バス運行会社（関東バス）の承諾
- ・警察協議による安全性・道交法の確認
- ・道路管理者（東京都・杉並区）の確認
- ・鉄道用地が含まれる場合（西武鉄道）の確認

立体交差後の道路改造

PLAN B1-1 旧早稲田通りを北へ一通、バスルート現状案

第7回G1



立体交差後での道路改造

PLAN B1-2 旧早稲田通りを北へ一通、バスルート西友裏案



立体交差後での道路改造（ラウンドアバウト案①） PLAN B2-0 旧早稲田通りを北へ一通とする案



立体交差後の道路改造（ラウンドアバウト案②）

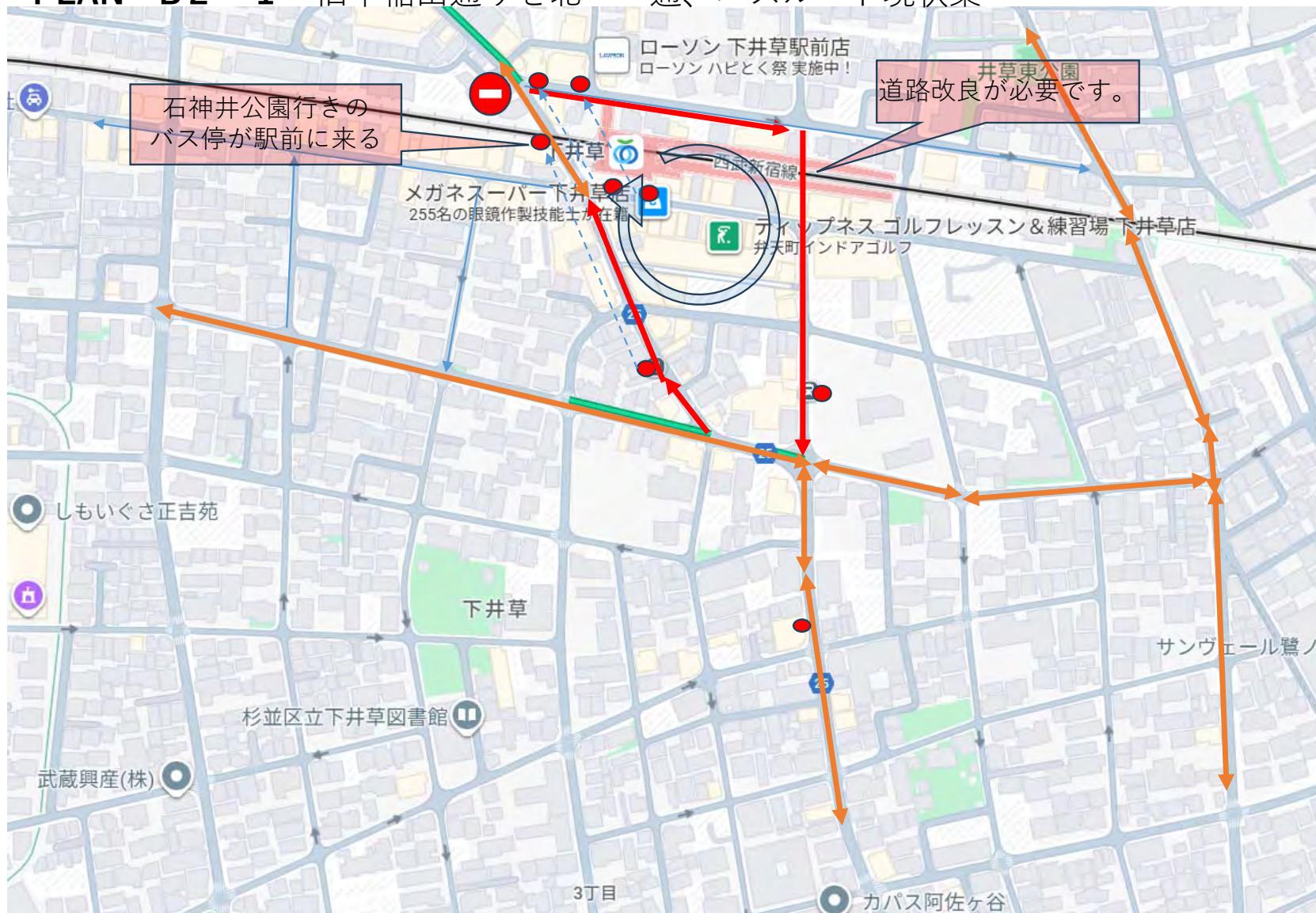
PLAN B2-1' 旧早稻田通りを北へ一通とする案



立体交差後の道路改造

PLAN B2-1 旧早稲田通りを北へ一通、バスルート現状案

第7回G3, G6



立体交差後での道路改造

PLAN B2-2 旧早稲田通りを北へ一通、バスルート西友裏案



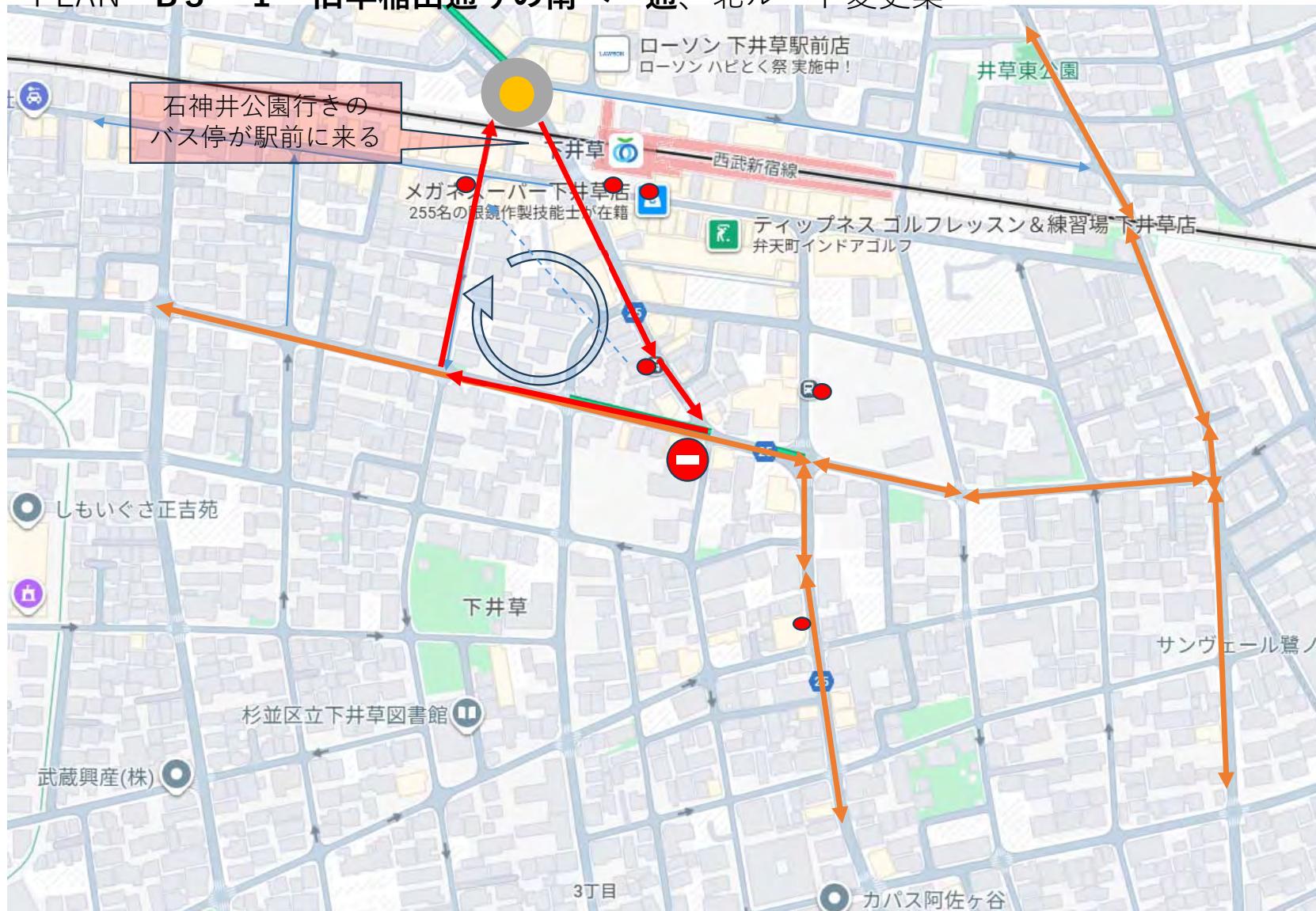
都市計画道路開通後での道路改造（優先整備路線ではありません）

PLAN B2-3 旧早稲田通りを北へ一通、バスルート都市計画道路補助215号線案（都市計画道路整備後）



立体交差後での道路改造

PLAN B3-1 旧早稲田通りの南へ一通、北ルート変更案



立体交差後での道路改造

PLAN B3-2 旧早稲田通りの南へ一通、北ルート変更案 第7回G4, G5



駅前広場・交通結節点の あり方について 方針・取組の方向性の検討 (グループワーク)



【下井草駅前広場 検討の手順】

【目的】 連続立体交差事業を通じて下井草にふさわしい駅前広場を考える

【手順】

- ①前提条件と使用するキット
- ②ベースとなる駅前広場のタイプ[°]を選ぶ、またはオリジナルを構想する
- ③駅前広場の具体的・魅力的な使い方を提案する
- ④6つの機能を考えて、内容を充実する

【検討内容】

- ・新たな駅前広場のあり方について、模型を使って考える
- ・多様な視点を通じて、地域のみなさんにとって愛着のわく駅前広場とする

【検討の前提条件と手がかり】

前提条件1 基本的な方針は、令和5年度に考えた整備目標「3つの柱」をベースとしてください。

本年度はそのブラッシュアップを考えています。

前提条件2 高架化／地下化については、「高架化＝屋根がついた案」ととらえると考えやすいです。

■ 整備目標【3つの柱】（たたき台No.2）

これまでご意見を踏まえ、たたき台No.2として改めて整備目標を整理しました。

整備目標

1. コンパクトな交通結節点機能の強化

- ・駅前の交通環境を改善し、鉄道・バス・タクシー相互の乗換利便性の向上を図る。
- ・新しいモビリティの導入を図る。

別紙Q&A
1ページ
「6」参照

2. 歩行者の安全性確保

- ・車中心から人中心の空間へと転換し、安心して通行できる道路空間を形成する。
- ・誰もが安心して快適に利用できるよう、歩行者空間のユニバーサルデザインを導入する。

別紙Q&A
2ページ
「3」「11」
参照

3. みどり豊かなにぎわい空間の創出 (集い溜まる・みどり豊かな場所)

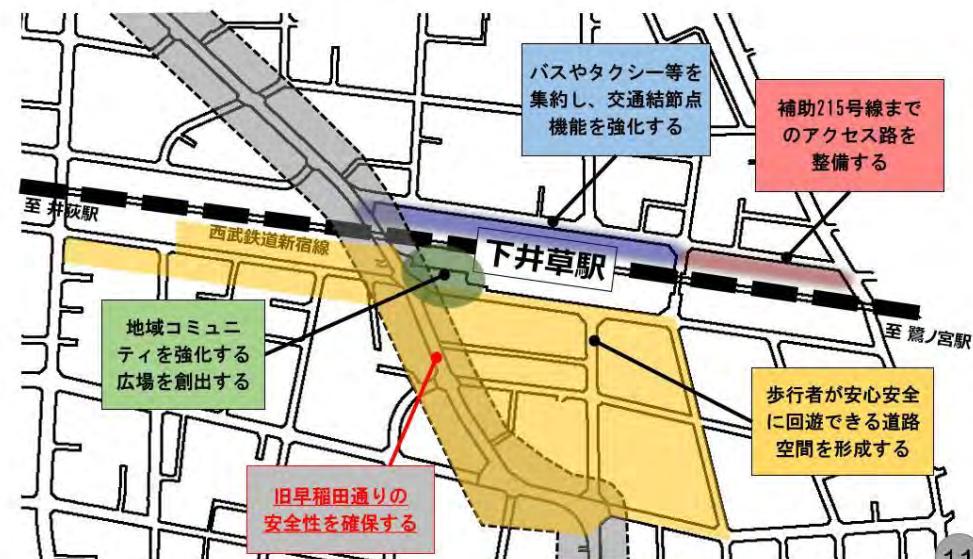
- ・様々な人々が集い、憩い、多様な活動を繰り広げられる空間を創出する。
- ・にぎわいを演出するみどりの空間を形成する。

別紙Q&A
3ページ
「18」参照

5

■ 整備計画図（たたき台No.2）

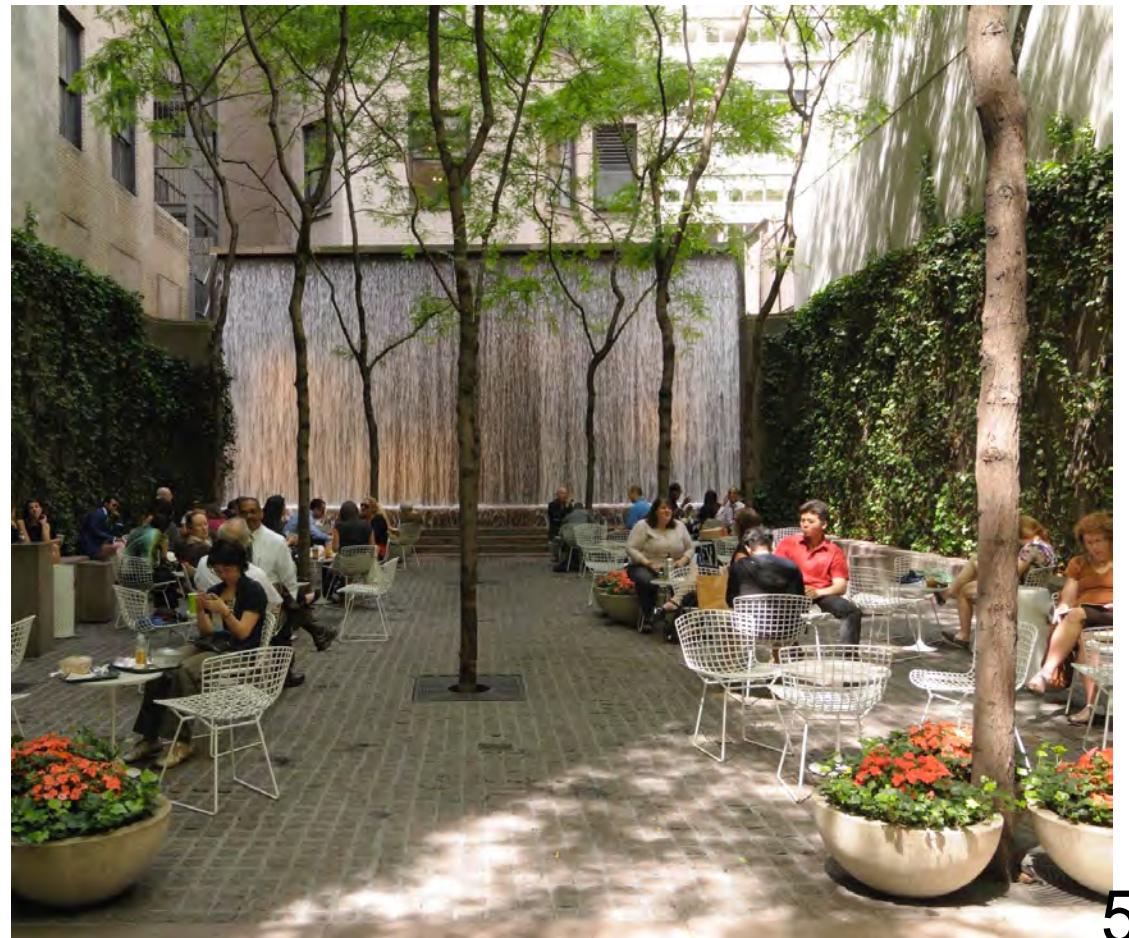
整備目標（たたき台No.2）に掲げる目標の実現及び考慮すべき事項を踏まえ以下のとおり整備計画図（たたき台No.2）として定めました。



56

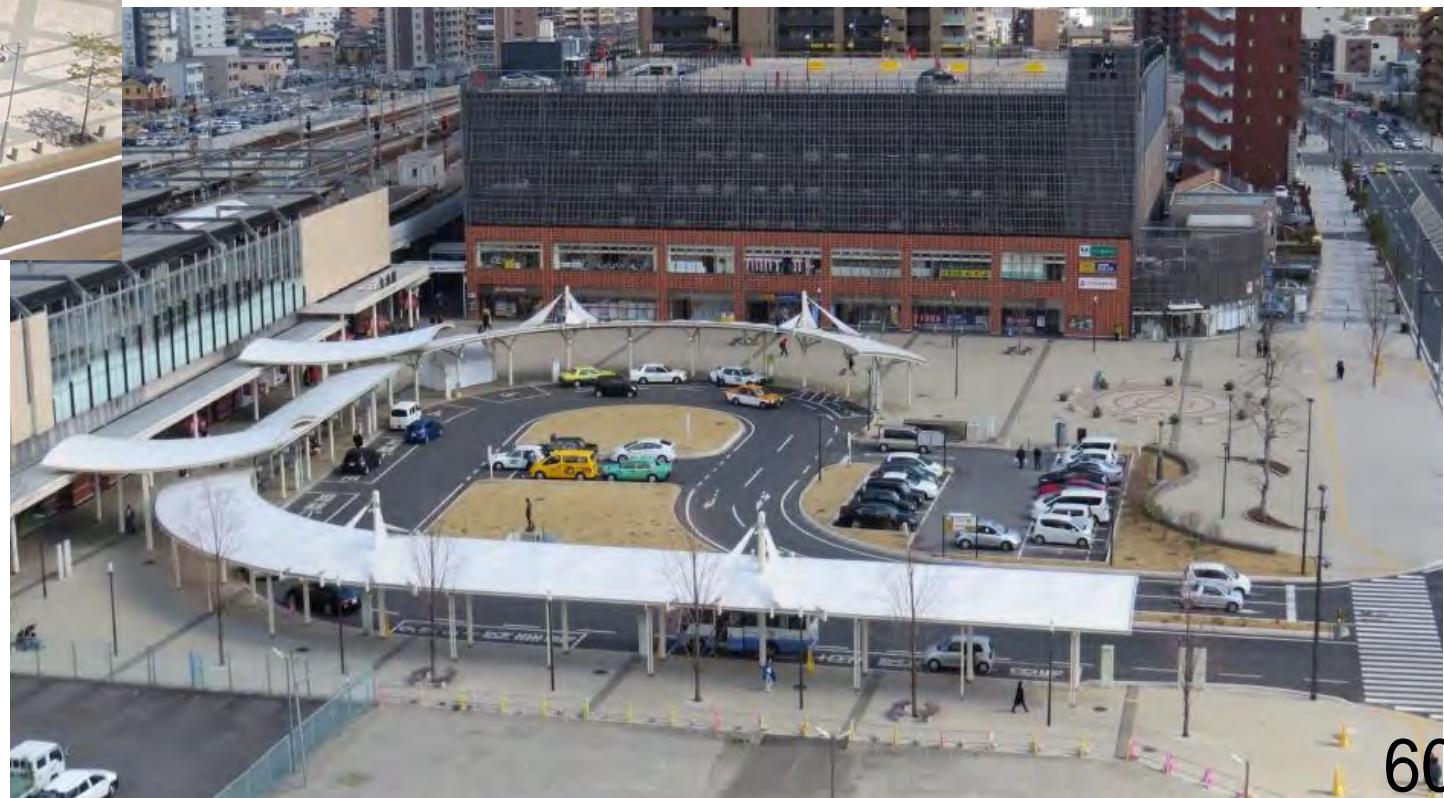
【検討の手がかり】

手がかり 1 イメージ写真を用意しました。「こんな駅前広場があつたらいいなあ！」というイメージを膨らませてください。











【キットのあらまし】



平面図 (1/100)



人



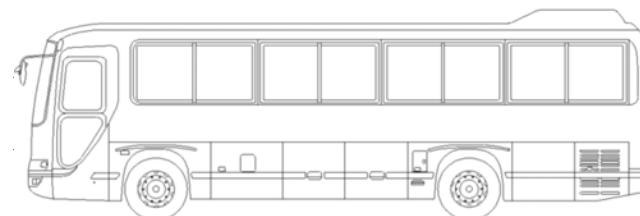
樹木



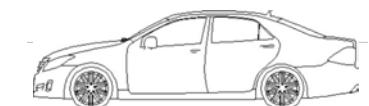
テーブル



ベンチ



バス



乗用車

【ワークの内容】

1. 使い方のイメージ描いてください

- 写真を参考にして、「誰が」「どんな時に」「このように使えると」イイネ！を考えます。

2. ヒントを感じる案を選択

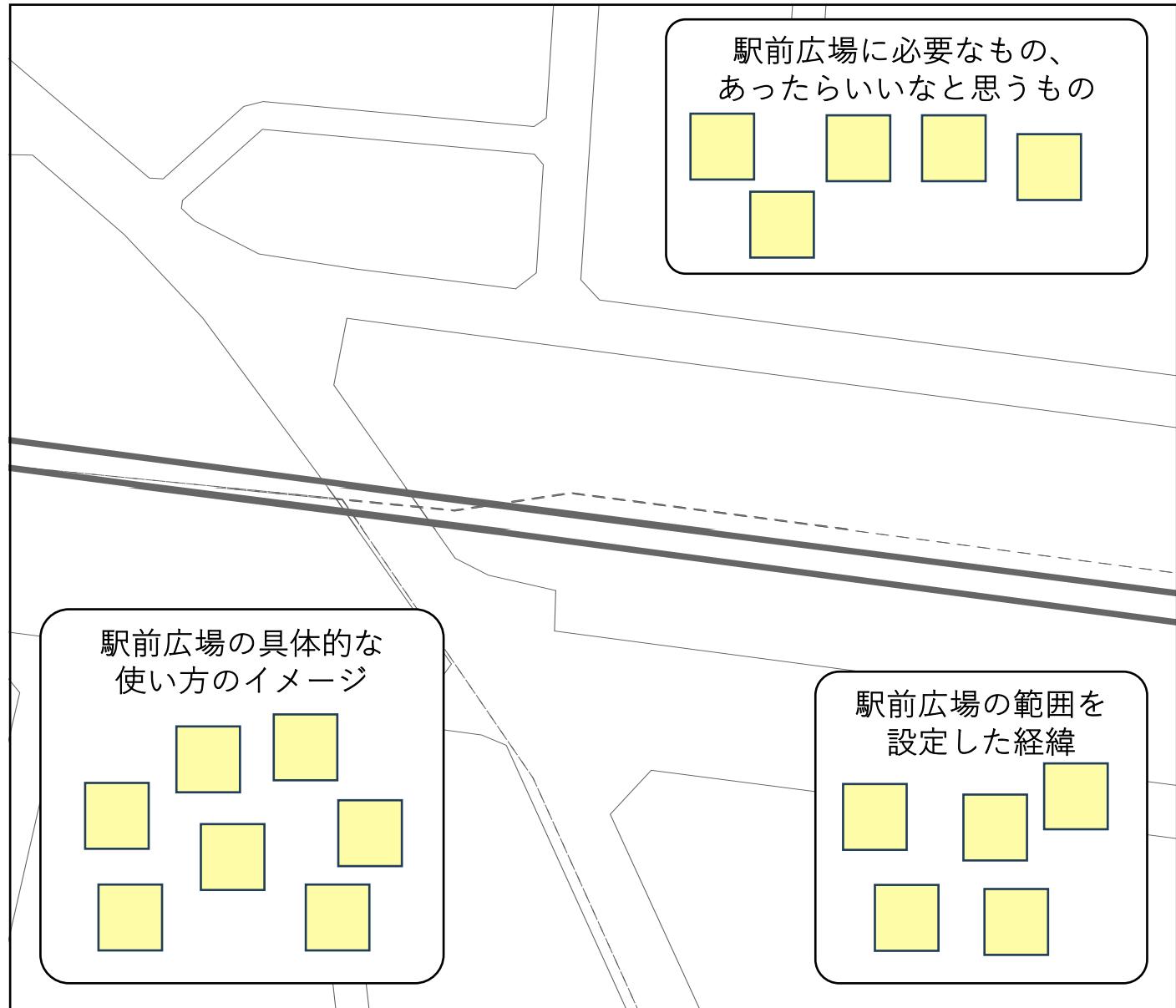
- 選んだ案を図面に重ね、具体的な「使い方」や「設え」を考えます。
- 自由に切り貼り、組合せも臨機応変に！

3. 模型を使う

- 人や樹木、ストリートファニチャー（テーブルやイス、日除など）、バス、車を動かしながら、人の動線、車の動線、人の活動、場所の雰囲気などについて考えます。

4. 考えたアイデアを記録する

- 議論を振り返るためにも、考えたアイデアを付箋紙にメモして貼っておきます。
- 途中経過を写真に撮つておくと、振り返りに便利です。



【6つの機能で下井草らしさの創出】

○交通結節機能

- ・人や車、物の流れをスムースなネットワーク
- ・誰もが気持ちよく移動できる配慮

○市街地拠点機能

- ・まちの中心の一つとして、にぎわいを生み出す
- ・多くの人が集まる場としての空間

○景観機能

- ・街の顔としての駅、降り立った街の印象をかたちづくる
- ・並木や公園、農地などのみどりの充実に寄与

○交流機能

- ・休憩やコミュニケーション、落ち着く雰囲気
- ・まちなかの居場所としての役割

○防災機能

- ・緊急時の一時避難ができる用意
- ・食事や休息の場、水場、災害トイレなどの配置を想定

○サービス機能

- ・街の様子や住民の多様な活動、ニーズへ応える情報提供
- ・商業施設（スーパー、銀行、医療施設など）の集積

マーキングは、今回の主な検討項目です

6つの機能で下井草らしさを創出しましょう！

1. 交通結節機能

2. 市街地拠点機能

3. 景観機能

4. 交流機能

5. 防災機能

6. サービス機能

大判の記入シート

5

グループワーク成果発表



65

■ 発表は、回遊方式

チームの説明担当の役割

1) 説明する順番を決めてください。

・全部で6ラウンドを予定しています。一人1ラウンド解説を担当してください。

2) 【第1ラウンド】～【第6ラウンド】 各ラウンド4分で交代！

・1ラウンド4分です。アナウンスしますので、自分の順番になったらチームに戻り、説明してください。

回遊してプレゼンを聞くみんなの動き

3) 一ラウンドごと、時計回りに隣の班へ移動して、プレゼンを聞いてください。

①説明を聞き、パネルを一読してください。

②アイデアや意見、質問を思いついたら付箋紙に書いて、該当する項目のそばに貼ってください。

③自分が説明するラウンドを含め、6ラウンドで各班の発表を一周します。

6

次回のスケジュール



67

令和7年度（仮称）下井草まちづくりラボスケジュール

第7回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和7年9月27日（土）午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討①（旧早稲田通りの安全化）

第8回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和7年10月25日（土）午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討②（駅前広場・交通結節点）

第9回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和7年12月6日（土）午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討③（みどりと景観）

第10回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和8年1月10日（土）午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討④（にぎわい）

7

区からの連絡事項



小学生による下井草まちづくりの提案を聞きに来ませんか？

今年度、八成小学校6年生が、授業の一環として、「**だれもが安全で安心して暮らせるまちづくり**」をテーマに下井草駅周辺のまちづくりについて検討を行ってきました。

この度、子どもたちが考えた提案の**発表会**を行いますので、
(仮称) 下井草まちづくりラボ参加者の皆さんにつきましても、
ぜひ発表会にご参加いただき、未来を担う子ども達の視点やアイデア
をご覧いただけたらと思います。

八成小学校「下井草まちづくり」発表会の概要

日時：令和7年12月4日（木）午前9時30分～11時20分

※発表が長時間にわたる予定のため、途中退席が可能です

会場：八成小学校体育館（井草2丁目25番4号）

まちづくりの検討テーマ：「だれもが安全で安心して暮らせるまちづくり」

発表者：八成小学校6年生

発表形式：八成小学校6年生の全児童を一班6名程度の

18グループに分け、各班3分程度の発表を行います。

なお、詳細につきましては、参加を希望される方に対して後日、ご案内いたします。

参加にあたり事前申し込みをお願いします！

当日、子ども達による発表会への参加は、事前申込み制になります。

参加希望される方は、令和7年11月27日（木）17時までに、本日のアンケートでの回答もしくは、区へのご連絡をお願いいたします。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております！

【連絡先】

担当：杉並区都市整備部市街地整備課鉄道立体係

TEL：03-3312-2111

Mail：TETSURITSU-T@city.suginami.lg.jp

8

閉会



長時間

お疲れさまでした

お配りしたアンケートのご協力をお願いします。

アンケートの記入が終わった方は、お帰りの際に
区職員へ提出をお願いします。

後日提出される方は、二次元コードまたはFAX
にて提出をお願いします。（10月27日（月）まで）

